

(その三)

工場又は事業場の名称	日本ドラム株式会社 富津工場
------------	-------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1) の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10							
2	1	3	1	3	3	3	9	5	1	9	1	9	9			

その他（1 9、2 9、3 9、4 9、5 9、9 9）を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

景気の回復に伴い、生産量が増加し揮発性有機化合物の取扱量は増加していますが、塗装工程での塗料・シンナー缶の蓋閉め・塗装不良率の減少を行い溶剤使用量の削減を実行しています。
また、除去装置等のメンテナンスや改善を行い排出量の低減に取り組んでいます。塗料使用量を削減し揮発性有機化合物の原単位を、低下させています。
今後も、処理技術の進展に伴い設備等を総合的に検討し、揮発性有機化合物の削減に努力してまいります。
18年10月の工場設立当初から炭化水素除去装置・密閉型塗装ブース・オートカラーチェンジャー・塗装焼付山型炉・ホットエアレス塗装方式により揮発性有機化合物の排出量を50%以上の削減を実施しています。

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1) の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10							
2	1	3	1	3	3	3	9	5	1	9	1	9	9			